

(5)総合評価シート(様式)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート(30年度)

施設名	吹田市立勤労者会館	所管部室課名	都市魅力部地域経済振興室
所在地	吹田市昭和町12-1	設置年月日	昭和60年7月

1 施設の概要

(1)設置目的	勤労者の福祉の増進を図るとともに、雇用の安定に資することを目的とする。		
(2)規模、開館日等	<p>【規模】 敷地面積:1,508㎡ 延床面積:2,906㎡ (本館) 大研修室(1)(2)、第1・第2研修室、第1・第2会議室、第1・2和室、競泳用温水25mプール(5コース) (別館) 視聴覚室、練習室</p>	<p>【開館日】 <集会室> 平日(土曜日・祝日含む):午前9時~午後10時 日曜日:午前9時~午後5時 <プール> 平日(土曜日含む):午後1時~午後9時30分 日曜日:午前10時~午後9時30分 <プール(貸切)> 午前10時~午後1時(日曜・祝日除く) 休館日:毎週水曜日</p>	

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	吹田まちづくりパートナーズ(コナミスポーツ株・南海ビルサービス株)					
(2)指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月31日					
(3)選定方法	公募					
(4)指定管理者が行う業務内容	1 吹田市立勤労者会館条例第3条に規定する業務 2 使用の許可に関する業務 3 使用料の徴収に関する業務 4 施設等の維持管理に関する業務 5 その他の業務					
(5)指定管理者の収支		平成29年度		平成30年度		
		計画	実施結果	計画	実施結果	
	収入	委託料又は利用料金 (円)	93,983,000	93,983,000	89,904,000	89,904,000
		自主事業収入 (円)		17,357,699		20,941,742
		その他 (円)				
	支出	管理経費 (円)		79,683,000		85,789,000
		自主事業 (円)		12,111,599		12,796,178
		その他 (円)				
	収支差額 (円)		19,546,100		12,260,564	

3 施設の利用状況

利用状況を示す指標		平成29年度		平成30年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	会議室利用件数(利用率) (件)	-	5,819件(67.0%)	-	5,843件(67.6%)
2	会議室利用人数 (人)	-	103,455人	-	97,910人
3	温水プール利用人数 (人)	-	38,336人	-	48,797人
4	受任事業参加者数 (人)	-	48人	-	35人
5	各種教室(自主事業)受講者数 (人)	-	2,608人	-	2,789人
6					

7				
8				

4 利用者ニーズの把握の状況

(1)把握方法	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者懇談会（年2回） ・利用者アンケート実施 ・お客様の声BOX設置
(2)把握結果	<p>【主な意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラオケ教室の料金を検討してほしい。 ・プールのシャワーブースを増やしてほしい。 ・ラジカセやカセットデッキの調子が悪いため直してほしい。 ・改修工事の詳細について知りたい。 ・震災・台風等の緊急時の対応について知りたい。 ・スタッフに対する利用者評価においては、5段階の4を超える高い評価となっている。
(3)結果を受けての対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業に対する要望についてはシステム等の料金により改定となったが、御理解いただけるよう努める。 ・施設の設備や備品等についての意見に対し、対応できることから即時対応する。 ・施設の改修に対する要望については、市と協議しながら進めていく。 ・緊急時の対応については、指定管理者と市が連携を取りながら対応する。 ・接客やサービスについては、コミュニケーションを密にするとともに、今後もご利用の皆様にご喜んでいただけるよう引き続き取り組んでいく。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の基本的な管理運営方針を遵守している。 ・公共性の確保、平等に利用できる機会の確保に努めている。
(2)施設の効用の発揮	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的に沿った事業計画である。自主事業については、自社のノウハウを活用した内容となっており、利用者の満足度も高いが、募集しても人が集まらない講座もあり、告知や内容改善等のより一層の工夫は必要である。委託事業の労働相談についても、引き続き周知等に尽力してほしい。 ・ハード面においても、施設の老朽化が進んでいるが、保守点検を行い、改善できる箇所の把握・実施に努めている。しかし、設備や備品等の不備、衛生管理に対する指摘を利用者から受けることもあるため、適宜状況把握や整備を行い、より利用者の利便性の向上に努めてほしい。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	<ul style="list-style-type: none"> ・施設運営に必要な知識・経歴・資格を持った人材を確保し、また市への報告・連携ができる組織体制を整備している。 ・適切な職員の雇用契約や労働時間を遵守している。 ・プール監視員やフロントの人員の計画書に沿った適切な人員配備に努めてほしい。 ・労働環境の整備や人材育成のための研修を適宜実施している。
(4)施設の管理経費の縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・不要な照明の消灯・空調の節電など、光熱水費の削減に努めている。 ・節水具の取付やLEDライトの活用、プールシートの活用等工夫を凝らし、節電に努めている。
(5)その他	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの利用者への接遇マナーが適切であり、利用者サービスの向上に努めている。

(6)総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理業務については、老朽化した施設に対し、迅速な修繕の対応、維持補修を心がけている。管理マニュアルに従った行動や、スタッフ間の情報共有も効率的に行い、適正に運営されている。 ・施設の適切な運営のために、備品の整備や適性な維持補修に今後とも尽力してほしい。 ・自主事業の充実等にも尽力しているが、今後とも周知・工夫に努めてほしい。
---------	---